

4 日本の主な政党 (2026年3月現在)

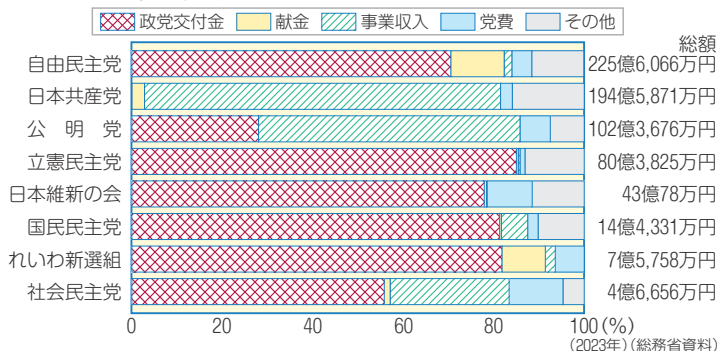
与党	自由民主党  結党：1955年11月 総裁：高市早苗 国会勢力：衆議院 (316) 参議院 (101) 政策：憲法 改正賛成。3つの基本原理は堅持。 外交 国家防衛戦略・防衛力整備計画を策定。 経済 2030年度に賃金約100万円増加を目指す。	日本維新の会  結党：2016年8月 代表：吉村洋文* 国会勢力：衆議院 (36) 参議院 (19) 政策：憲法 憲法9条に自衛隊を規定。 外交 防衛費をGDP比2%まで増額。「積極防衛能力」を整備。 経済 食料品の消費税を2年間ゼロに。財政予備費の見直し。 ※共同代表は藤田文武
	国民民主党  結党：2020年9月 代表：玉木雄一郎 国会勢力：衆議院 (28) 参議院 (25) 政策：憲法 憲法の規範力を高める議論を進める。 外交 専守防衛の堅持。自衛のための打撃力(反撃力)を整備。 経済 所得税・住民税の減税。実質賃金がプラスになるまで消費税は一律5%に。	中道改革連合  結党：2026年1月 代表：小川淳也 国会勢力：衆議院 (49) 参議院 (0) 政策：憲法 時代に合った条文改正の議論に賛成。 外交 専守防衛の堅持。日米同盟を基軸とした抑止力の強化。 経済 食料品の消費税を撤廃。政府系ファンドを創設。
	立憲民主党  結党：2020年9月 代表：水岡俊一 国会勢力：衆議院 (0) 参議院 (39) 政策：憲法 立憲主義に基づき「論憲」を進める。 外交 自由貿易体制の強化。防衛産業の強化と適正化を図る。 経済 食料品の消費税撤廃。ガソリン減税など原油価格高騰対策の実施。	参政党  結党：2020年4月 代表：神谷宗幣 国会勢力：衆議院 (15) 参議院 (15) 政策：憲法 一から憲法を創り直す。 外交 自立的な防衛を確立し、対等な日米同盟を推進。 経済 消費税の段階的な廃止。
	公明党  結党：1964年11月 代表：竹谷とし予 国会勢力：衆議院 (0) 参議院 (21) 政策：憲法 3つの基本原理は堅持。必要な規定の追加を検討。 外交 積極的な対話と平和外交を強化。 経済 所得税の負担軽減。	チームみらい  結党：2025年5月 代表：安野貴博 国会勢力：衆議院 (11) 参議院 (1) 政策：憲法 現実に即した改正に賛成。 外交 専守防衛・非核三原則を堅持。 経済 消費税は据え置き。AI・ロボット産業の成長を促進。
	日本共産党  結党：1922年7月 委員長：田村智子 国会勢力：衆議院 (4) 参議院 (7) 政策：憲法 憲法9条の改憲反対。 外交 集団的自衛権行使容認と安保法制の廃止。 経済 家賃支援給付金の復活。生活に困っている人などに一律10万円の特別給付金の支給。	れいわ新選組  結党：2019年4月 代表：山本太郎* 国会勢力：衆議院 (1) 参議院 (5) 政策：憲法 現行憲法を活かして、法や制度を整備。 外交 アメリカとの関係を対等に。「専守防衛」の維持。 経済 消費税の廃止。教育の完全無償化。 ※共同代表は天石あきこ、奥田ふみよ

現代社会
憲法
政治
経済
国際
用語集

5 政治資金と問題

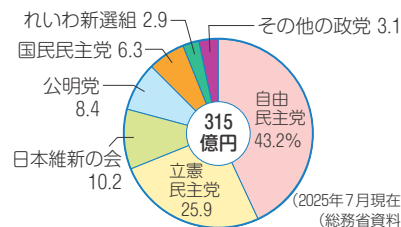
A 政党の収入

主な政党の収入内訳 ※政党本部分。政党名は統計年次のもの。十万の位を四捨五入。



B 政党交付金

解説 国から政党に支給される資金。政治献金を規制するため、政党に所属する国会議員の数と得票数によって政党への配分が決まる。



↑ 政党交付金は、人件費などの経常経費や、選挙や宣伝などの政治活動費に使われている。

C 利益団体(圧力団体)



解説 利益団体(圧力団体)とは、政府や議会に圧力をかけ、その集団の利益を追求しようとする団体のこと。選挙への資金提供、特定の政党への投票など、政治への影響が大きい。

21 国会の働き

→ 学校は法律で決められている

目標

- ① 法律の制定や予算の審議・議決などの流れを理解しよう。
- ② 国会は何をすることでいいのか理解しよう。

教育基本法

「…義務教育については、授業料を徴収しない。」



学校教育法施行規則

総授業時数は 1015 コマ



学校保健安全法施行規則

「(インフルエンザで) 解熱した後二日を経過するまで出席停止」



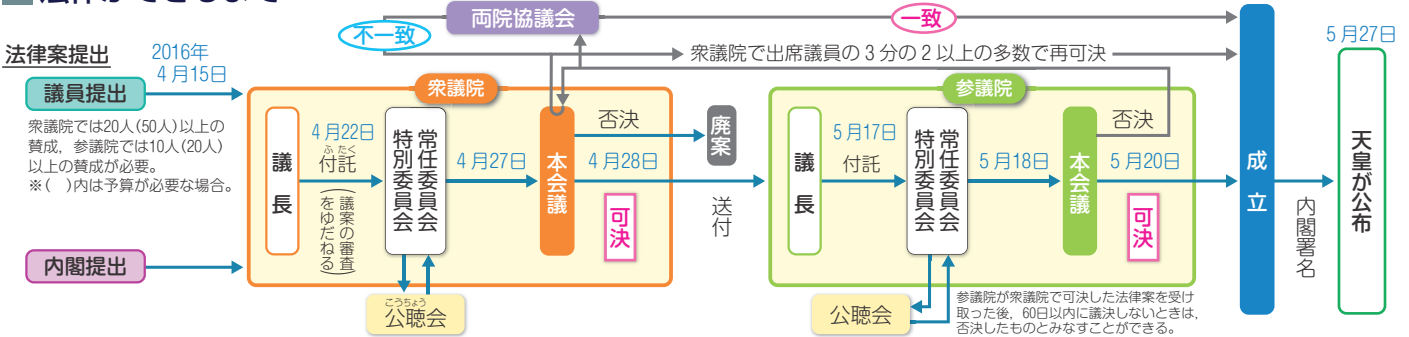
これらの法律はどこでつくられているのかな？



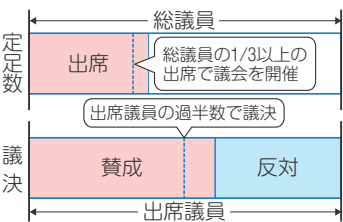
1 法律の制定

A 法律ができるまで

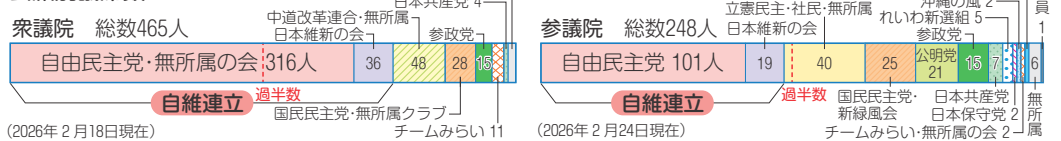
衆議院が先議の場合(日付は衆議院議員選挙区画定審議会設置法および公職選挙法の一部を改正する法律案成立までを示す)



● 会議の原則



会派別議席数



解説 会派は国会内で行動を共にする議員団体で、通常は政党ごとに組むが、多数決を得やすくするため与党がほかの政党と連立を組んだり、小さな政党同士が統一会派をつくらしたりする。

B 審議や採決における問題点



解説 野党は審議を拒否することで反対の意思を表明している。ただし与党に過半数の議席があると法案は成立する。

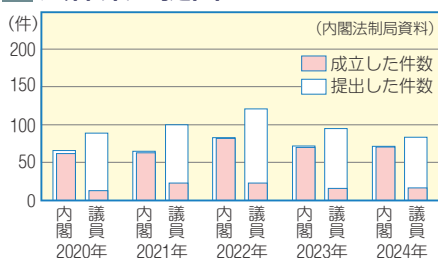


解説 強行採決とは、与党が野党の反対を無視して、数の力で法案などを強行に成立させることである。

考えよう!

左の写真に見られるような形の多数決で決めてもよいのかな? 多数決のときには、どういったことに注意する必要があるのだろうか?

C 法律案の提出



解説 内閣提出法案は、内閣や各省庁が原案を作成し、与党と連携しながら提出されるため、成立率が高くなっている。一方、議員立法は提出に条件があったり(→A)、法律案を練る議員スタッフが不足していたりするため、成立率が低い。



本会議は数分で終わる!?

衆議院本会議は午後1時前後に始まることが多い。与野党が対立した場合は深夜までかかることがあるが、議決を取るだけの場合は数分で終わる。議論されていないわけではなく、本会議前に行われる委員会で、ときには衆参合わせて200時間超という長丁場で話し合われる。